

経営計画手法研修

～経営成果向上のための経営改革～

研修の
ねらい

- (1) 経営幹部としての役割を果たす上で必要な経営計画の立案方法を習得すること。
- (2) 計画の内容を充実させることに加え、立案手順、参加者（必要メンバーの巻き込み）の重要性を理解すること。

●プログラム：1日研修（対象：経営幹部）

時間	項目(手法)	内容
1日	1. 経営幹部の役割と経営計画の意義 〈講義〉	経営計画の達成における計画内容と実行段階の努力の関係を説明します。絵に描いた餅にしないように手順と参加者(必要メンバーの巻き込み)の重要性を説明します。計画の内容は目標と課題解決策(改革)で構成されることを説明します。
	2. 部門横断的な全社課題の共有 〈演習〉	自部門の課題を1人1人が洗い出し、その内容を踏まえて部門横断的な全社的な課題(仮説)をグループで話し合ってもらいます。
	3. 経営計画の立て方と分析手法 〈講義〉	経営環境と資源の(SWOT)分析、課題の明確化、経営目標の設定、経営改革を組み入れた課題解決策の策定の立案手順を説明します。さらにSWOT分析の具体的な方法を説明します。
	4. 経営環境と資源の(SWOT)分析 〈演習〉	グループでSWOT分析に取り組み、1つ目の演習で提起された課題の追加、課題(仮説)の確認を行います。
	5. 課題解決のための改革の必要性と取り組み方 〈講義〉	経営課題を解決する上での改革の必要性、改革の基本的なアプローチ(プロダクトとプロセス、オープンとクローズ)、部門横断的な改革の取り組み方(含む課題の優先順位づけ、経営計画への組み込み)、計画達成の阻害要因対策としてのリスクマネジメント(弱みと脅威の克服)を説明します。
	6. 経営改革を組み入れた計画立案 〈演習〉	グループで課題の優先順位づけを行い、優先課題の解決策としての経営改革を含めた実行計画を立案してもらいます。

お知らせ

1月20日より、ホームページにて弊社主任講師のコラム「研修計画を通じた人材育成効果の高め方」を公開中です。是非ご覧ください。
(トップページ内、NEWS欄に掲載しております)

学宣ホームページ <http://www.g-commu.com>